

前年度予算との主な差異要因とポイント

【主なポイント】

- ・全体の総予算は8. 9億円（対前年度比△2,100千円）。

・ポイントは、以下の点である。

①新型コロナウイルス感染症対策支援事業の継続。（繰越金85,000千円）

②ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた各種事業の実施手法の変更。

③堺市補助金・委託金の減額。

④議員改選に伴う選挙負担金・選挙事務費。

・その他については、ここ数年の平均と大きな変動はない。

【収入】			(単位：千円)			【支出】			(単位：千円)		
増要因			減要因			増要因			減要因		
会費	会費	3,000	会費			会費	選挙事務費	23,200	会費		
	選挙負担金	23,200				事業費	中小企業振興費（小規模会計から一般会計へ移行） デジタル化支援等に係る事業	27,250	事業費	地域活性化事業費 小規模会計におけるコロナ対策支援事業費 ⇒中小企業振興費（一般会計）に計上。	30,000
交付金			交付金	さかいチャレンジポート事業の廃止 堺市補助金・委託金事業の見直し	2,700		部会費（知って得するさかい見学事業等の実施）	2,000		地域活性化事業費（小規模会計） ネット等を活用した各種事業の再構築	13,500
							文化観光事業費 （オープンファクトリー推進事業の実施）	3,300			
事業収入	所報広告・所報DM同封サービス(利用者数増)	1,370	事業収入	商談会・セミナー等参加費	1,920		広報活動費（所報増刷・各種広報強化）	1,900			
	各種共済手数料（加入者数増）	2,500		堺技衆申請料・登録料	5,850		青年部（設立10周年）	600			
	賃料等（満室・17テナント）	2,090				管理費	給与費等	8,700	管理費		
							公租公課（消費税）、諸会費・分担金	1,530			
繰越金		5,000	繰越金								